

**一般社団法人 北海道中小企業家同友会  
オホーツク支部**

**オホーツクビジョンの説明資料**

# オホーツクビジョン策定の背景

オホーツクに迫る外的影響や地域が抱える課題に対し、都市部にはない魅力や強みを見出し活かすことが急がれている

## 背景とオホーツクの抱える課題

経済のグローバル化

人口流失

少子高齢化社会

事業承継問題

人口減少社会

人材不足

## オホーツクの強み

豊かな一次産業

貴重な自然環境

観光資源の可能性

# 経済的指標に表れない、「ここにしかない価値」が 「幸福度」という尺度から見える

## 豊かな自然と、暮らしの豊かさ

流水がくる  
オホーツク海

おいしい食べ物

世界遺産を含む  
3つの国立公園

アウトドアの聖地

四季折々の移り変わり

包容力

…Etc.

# 地域の幸福度は企業活動と密接につながっている

## 地域住民

暮らしの価値を提供する**顧客**

目的と時間を共にする**従業員**

互恵関係を築く**取引先**

## 企業が追求

**顧客満足**

**従業員満足**

**取引先と共存共栄**

企業が良くなれば、  
**顧客・従業員・取引先 = 地域住民**  
の幸福度も高くなる！！

**企業が主体**となつて、

**この地域の幸福度を高める！**

**地域の幸福を基に考えた**

**住民としてのビジョンを**

**企業活動を通じて実現する。**

# これまでの取り組み



# オホーツクビジョン の幸福度の分類

主観的幸福に必要な要素

## 人・地域・自然 とのつながり

理解

受容

共有

## 一人ひとりの 豊かさ

感じ考える力

寛容な心

元気な身体

## 社会経済環境 の充実

元気な経済

安心な社会

豊かな文化

持続可能性



# オホーツクビジョンのイメージ

「幸福度の高い持続可能な地域社会」というビジョンを共有、目指すべき姿を具体的にイメージすることで、中小企業だけでなく、行政や住民、地域全体が連携を深める。

## 目的

- ・オホーツク地域が雄大な自然と共に持続可能な発展を遂げ、住民一人ひとりが幸福で豊かな暮らしを営み、人生を謳歌すること。

## 目指す姿

- ・『人・地域・自然とのつながり』
- ・『一人ひとりの豊かさ』
- ・『社会経済環境の充実』

## 方針

- ・ 19の方針によって構成

SNS  
プロジェクト

戦略・目標・アクションプラン

生産性UP  
研究会

- ・ 今後、方針に従って策定（同友会・各企業・連携先）  
※一部既にスタート動いているプロジェクトも有り。

# オホーツクビジョンの【目的】

オホーツク地域が

雄大な自然と共に持続可能な発展を遂げ、

住民一人ひとりが幸福で豊かな暮らしを営み、

人生を謳歌すること。

# オホーツクビジョンの【目指す姿・方針】

## 1. 『人・地域・自然とのつながり』

母なるオホーツクの自然に感謝し、ふるさとを想う気持ちで結ばれた人と人が多様性を認め支え合い、地域と地域が活発な交流で高め合う「関係づくり」

- 1－1. 地域を元気にするコミュニティの活性化
- 1－2. 地域内外の新しいネットワークの形成
- 1－3. 多様な連携と共働<sup>※注1</sup>ができる社会システムの実現
- 1－4. 畏敬の念を持ちながら一人ひとりが参加する自然保護
- 1－5. 天然資源を保全し活用する持続可能な仕組みづくり

※注1) 協働は行政に市民が協力する。共働は行政と市民が共に働く。

# オホーツクビジョンの【目指す姿・方針】

## 2. 『一人ひとりの豊かさ』

新しい時代を切り拓く知性・感性と、真の豊かさを知る寛容な心、そして生涯元気な身体を持つ「人づくり」

- 2－1. 心身の基礎を培う自然体験
- 2－2. 地域の特性を活かした体験学習
- 2－3. 先人から継承した地域の歴史教育
- 2－4. 心身を鍛えるスポーツ振興
- 2－5. 想像力を育む文化活動振興
- 2－6. 生きがいを支える生涯学習
- 2－7. 生涯いきいき活躍できる健康生活

# オホーツクビジョンの【目指す姿・方針】

## 3. 『社会経済環境の充実』

持続可能で自立した元気な経済、世代を超えて安心して暮らせる社会と、次代に向けた新しいオホーツク文化の創造を目指す「環境づくり」

- 3－1. 地域資源の高付加価値化と地消地産※注2の追求
- 3－2. 持続可能で効率的な社会基盤の形成
- 3－3. 誰もが魅力を感じる労働環境の実現
- 3－4. 安心して出産、子育てができる環境の整備
- 3－5. 時代を先導する医療・福祉の推進
- 3－6. 愛着が湧く文化的なまちづくり
- 3－7. 自然の恩恵と生活の質を大切にする暮らしのすすめ

※注2) 似た言葉として「地産地消」があるが、起点を「生産」とする「地産地消」と異なり、「消費」を起点とし、地域で消費するものは地域で生産するという考え方。

# 提言

幸福度の高い持続可能な地域社会というビジョンを共有し、  
目指すべき姿を具体的にイメージすることで、…

オホーツクの方向性が明確になり、中小企業家たちを活気づける旗(フラッグ)になる。

中小企業だけでなく、行政や住民、地域全体が連携を深めることができる。

同じ旗の下に力を結集することによりスケールメリットを発揮する。

旗を掲げることでオホーツクの素晴らしさを地域内外に強く発信できる。

地域の価値を再認識し、地域に更に誇りを持てる。

賛同者が定住、移住することで人口減に歯止めをかける。

…Etc.

オホーツク版  
SDGs

突破口

オホーツクの求心力となるよう  
共に活用しましょう！！

# オホーツクビジョンの【アクションプラン】

## 現在進行中のプロジェクト

・生産性UP研究会	従業員1人当たりの生産性を上げるための研究会。
・アイコンデザインコンペ	ビジョンの19の方針に対するアイコンを一般公募し、そのアイコンを幸福度の高い地域というイメージ醸成に活用。アイコンを広告や名刺、店舗の入り口に表示するなどし、地域の様々な場所で露出する。

## 今後予定しているプロジェクト

・SNSプロジェクト	インスタグラムを利用した地域内ネットワークの形成も狙った地域プロモーション。オホーツクの食、景色、文化などの写真を一般の人に投稿してもらい、その投稿をコンテストで審査・表彰する。誰でも参加可能で楽しみながらオホーツクの暮らしの魅力を写真で発信し、競い合うことでオホーツクをPR。
・空港PRプロジェクト	オホーツクの玄関口である女満別空港をPR

# 「オホーツクビジョン」の19の方針をアイコン化

## オホーツクビジョン

### 【目的】

オホーツク地域が雄大な自然と共に持続可能な発展を遂げ、  
住民一人ひとりが幸福で豊かな暮らしを営み、人生を謳歌すること。

### 【目指す姿】

#### 1. 「人・地域・自然とのつながり」

母なるオホーツクの自然に感謝し、ふるさとを想う気持ちで結ばれた人と人が多様性を認め支え合い、地域と地域が活発な交流で高め合う「関係づくり」

### 【方針】

- 1-1. 地域を元気にするコミュニティの活性化
- 1-2. 地域内外の新しいネットワークの形成
- 1-3. 多様な連携と共働ができる社会システムの実現
- 1-4. 畏敬の念を持ちながら一人ひとりが参加する自然保護
- 1-5. 天然資源を保全し活用する持続可能な仕組みづくり

#### 2. 「一人ひとりの豊かさ」

新しい時代を切り拓く知性・感性と、真の豊かさを知る寛容な心、そして生涯元気な身体を持つ「人づくり」

- 2-1. 心身の基礎を培う自然体験
- 2-2. 地域の特性を活かした体験学習
- 2-3. 先人から継承した地域の歴史教育
- 2-4. 心身を鍛えるスポーツ振興
- 2-5. 想像力を育む文化活動振興
- 2-6. 生きがいを支える生涯学習
- 2-7. 生涯いきいき活躍できる健康生活

#### 3. 「社会経済環境の充実」

持続可能で自立した元気な経済、世代を超えて安心して暮らせる社会と、次代に向けた新しいオホーツク文化の創造を目指す「環境づくり」

- 3-1. 地域資源の高付加価値化と地消地産<sup>※</sup>の追求
- 3-2. 持続可能で効率的な社会基盤の形成
- 3-3. 誰もが魅力を感じる労働環境の実現
- 3-4. 安心して出産、子育てができる環境の整備
- 3-5. 時代を先導する医療・福祉の推進
- 3-6. 愛着が湧く文化的なまちづくり
- 3-7. 自然の恵恩と生活の質を大切に暮らすのすすめ

計19の方針一つひとつにアイコンを作り、その内、各企業の業態や方針に合致するアイコンを選び、使用してもらう。

- ・ 広告
- ・ 名刺
- ・ 店舗の入り口
- ・ 看板
- ・ 配布物
- ・ 商品の包装

等々。  
そのことにより、次の効果を期待。

1. 地域に貢献する企業としてPR
2. 従業員のモチベーションUP
3. 消費者など住民の意識醸成
4. オホーツク地域のPR
5. 新たな連携への切っ掛け



# 「オホーツクビジョン」アイコンデザインコンペ

期 間 / 令和元年7月4日～8月31日

告 知 / 北海道新聞、どうしん情報誌みんと、  
WEB「登竜門」

応募作品 / 16作品  
(内4作品はオホーツクからの応募)

最終選考 / 5作品

協 賛 / 63社 105口

# 今後の動き

アイコンデザインコンペ

本日決定!!

プレスリリース

随時

会内で  
アイコンの活用

年内の運用目指す。

ポスター制作

「オホーツクビジョン」を分かりやすく示したポスターを制作。  
全会員に配布

ステッカー製作

各アイコンと「オホーツクビジョン」タイトルのステッカーを製作。  
アイコン利用者に販売

中小企業家しんぶん

オホーツクビジョンの取り組みを全国の会員に発信。

アイコン毎プロジェクト

同じアイコンを選んだ企業同士で連携。

他団体との連携

オホーツクビジョンに共鳴していただける行政や団体と今後連携したい。

・・・Etc.